

一般社団法人前橋デザインコミッション（群馬県前橋市）

官民連携のまちづくり指針「前橋市アーバンデザイン」の実現に向け、可視化・実践・普及活動を展開

様式1-1

Basic information

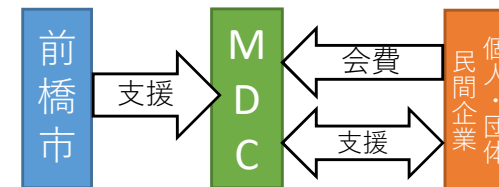
法人設立年月日	2019年11月1日
指定年月日	2020年4月1日
資本金等	なし
株主・構成団体等 （出資割合）	民間企業・団体・個人の会費による
職員数	5名（うち常勤2名）

■法人の紹介

・前橋市アーバンデザインの推進組織として、まちづくりプレーヤーの支援・発掘・育成
アーバンデザインの定着・ブラッシュアップ、都市再生推進法人としての事業に取り組んでおります。
・エコディストリクト・ローカルファースト・ミクストユースといった3つの方向性に沿った取り組みによってアーバンデザインを可視化、実践、普及させることで、わかりやすく推進していきたいと考えています。

■官民連携による事業推進体制

事業実施にあたって、市役所や商工会議所など各種団体との協議調整の場を設定しています。市からは後方支援（制度支援等）を受けています。



Project

1 馬場川通りアーバンデザインプロジェクト

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■公共空間である遊歩道公園を民間事業として整備

民間からの寄付金で公共空間である馬場川遊歩道公園を整備します。通りの変化やまちの使い方の変化でアーバンデザインの可視化を進めていきます。



2 前橋レンガ・プロジェクト

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■歴史的に関わりの深いレンガを使って素敵な街並みを創り出そう

前橋市の広瀬川河畔再整備に用いるレンガへの名前の刻印・敷設・現場見学会やレンガ作り体験会などを通してレンガの魅力を知ってもらう活動です。



■活動エリア（約158ha）

前橋駅から中心商業地を経て、県庁周辺の利根川や前橋公園に隣接するエリアを含めた中心市街地の区域、約158haを活動エリアとしています。



Hot topic

■成果連動型「ソーシャルインパクトボンド」（SIB）を活用

前橋市とMDCは、第一生命保険（株）と連携し、まちづくり分野では全国初となるSIBを活用したスキームを構築しました。前橋市から中心市街地の活性化を目指した成果連動型業務委託をMDCが受け、第一生命（株）が資金提供します。成果は中心街「馬場川通り」の交通量を指標として評価します。



3 アーバンデザイン大賞

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■まちなかのみなさんが思うアーバンデザインの可視化

まちなかに関わりのある幅広い分野・世代の審査員によってお店のまちへのかわり方やまちへの貢献等を多面的に評価し、表彰することでコンセンサスを作り出す活動です。



4 社会実験「馬場川パーク」

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■歩行空間の高質化を検証

馬場川通り沿いの関係者や市民が参加して、みんなでステキな馬場川通りを創っていく活動を行う「馬場川通りアーバンデザインプロジェクト準備委員会」から生まれた、まちづかいのアイデアを検証しました。



<https://www.maebashidc.jp/>